

# 鳥取 家族会だより

[発行者]

鳥取県精神障害者家族会連合会  
〒680-0901 鳥取市江津 318-1  
鳥取県立精神保健福祉センター内  
TEL (0857)21-3031  
FAX (0857)21-3034

## 令和5年度 みんなねっと総会報告

鳥取県精神障害者家族会連合会 会長 田渕眞司

みんなねっと総会が6月16日(金)、東京本部を拠点にハイブリット方式で開催されました。会場参加12県連、オンライン参加26県連、委任状8県連で全体46県連、私はオンライン出席でした。

議長団選出後、令和4年度事業報告・決算報告がされ、質疑には丁寧な回答を受けました。その後監査報告も含めすべて満場一致で可決されました。

また、令和5年度事業計画・予算案も併せて可決されました。

※総会の全般を通じて継続課題をつぎの通り項目別に報告いたします。

(1)組織拡大として、賛助会員増の計画

賛助会員数は、令和5年3月現在8,779会員で、前年度9,466会員だったのが687会員の減となっています。組織拡大にはWEB 賛助会員の本格的な募集と運用が必要。

(2)法人の財源に応じた政策並びに事業規模の見直しをする。また、多額の遺産相続に係る指定寄付の受理を決定し、遺贈を『寄付2億円入金』として指定正味財源(特定資産)とした。(使途は全国大会と各ブロック研修会の補助)

(3)ピアサポート事業(家族会活動の育成強化)

①相談活動 ②家族会学習アドバイザー担当者の養成 ③アドバイザー派遣事業

(4)昨年8月、国連障害者権利委員会の初めての対日審査が行われ、日本の障害者政策への勧告が出された。私達家族の現状の改善のため、今後の活動の中心には多くの会員の声を集約した「みんなねっと精神保健医療福祉への提言」を据え、その具体的な実現に向けて前進していく。

※全国各県連からの多くの意見の要約を報告します。これらは私達の共通の指針だと思います

- ・親亡きあと対応。
- ・発病、再発に対応する救急医療の確立。
- ・国や各地方行政は、本人抜きに物事を決めないでほしい。
- ・入院から地域に移るのに、国は何を準備しているのか？
- ・退院後の訪問診療の医療費が十分支払える医療体制を求める。
- ・国連障害者権利条約の日本での全面的な実施について、具体的には法改正が必要だと思われる
- ・家族会を支えてくれる団体が必要。
- ・ホームページ作成の資金助成が必要。

※「滝山病院事件等に見られる精神科病院における諸問題とその解決に関する陳情書」の提出について出席者からの意見を報告します。

- ・陳情書の原案は最大限尊重し、本日の出席者の意見も検討して、最終案の作成は理事会に一任する。
- ・滝山病院は、入院のみで外来の無い異常な病院。
- ・責任者の処分について、刑事・民事共に現場(看護師等)だけでなく医師団にも責任がある。
- ・第三者委員会が開催される。
- ・日本精神科病院委員会へ提訴する。



# 鳥取県議会「福祉生活病院常任委員会」

委員長 西村弥子議員 と懇談しました。

去る令和5年6月9日、鳥取県家連の活動紹介と課題をお話するため、田渕眞司会長と共に鳥取県議会福祉生活病院常任委員長の西村弥子議員を訪問しました。

◆初めに鳥取県家連の活動について紹介しました。家族および県民に向けての研修会開催のほか、平成23年度より「精神障がい者家族相談ダイヤル」を月2回実施していること、精神疾患早期発見のための「若者向け啓発リーフレット」を平成21年度より県内すべての高等学校へ配布し、さらに今年度からは県内の中学校へも配布を始めたことなどを話しました。

そして、近年の社会の動きや当会の活動を通して少し前進した点として、緊急時の対応、24時間の電話相談体制、県立中央病院の精神科外来の復活、高等学校における精神疾患の授業が令和4年度より始まったこと、また市町村により差異がありますが、市町村特別医療費助成制度が日野町を除く全市町村に広がったことなどを話しました。

◆いま抱えている課題について次の点を話しました。

1. 県内において精神疾患になる人が増加するなか、地域で生活するうえで支援の充実と社会の理解が必要なこと。
2. 交通運賃割引(JR運賃、タクシーハイヤー代)が精神障がい者にだけないこと。
3. 精神障がい者の就労状況と就労の難しさや周りの無理解の改善が必要なこと。
4. 鳥取県の特別医療費助成制度では精神障がい者への支援割合が他の障がい者と比較して極端に低い状況となっていること。

◆最後に、福祉生活病院常任委員会でもこのような実情をお話させていただく機会を設けていただきたい旨お願いしました。

文責：県家連理事 市谷貴志子

## 第15回全国精神保健福祉家族大会 みんなねっと埼玉大会 家族まかせにしない社会に

日 時 2023年10月14日(土)～15日(日)

会 場 Rai BoC Hall(市民会館おおみや)  
さいたま市大宮区大門町2-118大宮街4-8F

### 参加申し込み及び支払方法について

- ・参加申し込みは、原則 Peatix(ピーティックス)で受け付けます。
- ・オンラインのみ参加の方は大会誌のデータを配信します。

詳細・お申込みは→ [みんなねっと埼玉大会](#)

検索



参加方法	参加費	申込方法(ネット申込)	支払方法
会場参加 (締切:9/1)	3,000円(家族・一般) 1,000円(当事者・学生)	Peatix サイトから	クレジットカード または Peatix が指定する支払方法 (コンビニ決済など)
オンラインのみ (締切:10/5)	同上	Peatix サイトから	クレジットカード または Peatix が指定する支払方法 (コンビニ決済など)

#### オンラインで参加される方へのご注意

- ・当日ライブ配信は初日(10/14 全体会)のみです。  
(全体会・分科会とも 10/25 よりアーカイブ配信でご覧になれます。)
- ・参加費の支払いは「Peatix(ピーティックス)」からお願ひします。

鳥取県家連正会員の方は参加費助成があります。  
県家連事務局までお問合せください。

家族会活動紹介

# 境港市精神障がい者家族会 まつば会

—誰もが幸せになれる そのために—

「夜の闇のなかに星が見えるように、苦悩のなかにこそ人生の意味が見えるものである。」とは詩人ソローの言葉です。夏のひととき夜空を眺め、子どもたちと同じ時を過ごしたことを思い出します。

さて、当会は精神障がいのある本人と家族が安心して暮らせる社会を目指し平成17年に設立致しました。現在、境港市には約370名の何らかの精神障がいのある方がいると言われています。そういうた家族や当事者が地域との繋がりを持ち、気持ちを分かちあうことで、少しでも安らぎを感じ一歩前へ進むことができるならば、と今までやってまいりました。

当会の活動は月1回の定例会に当事者の集い、また年3回のこころの学習会、芋ほり体験会、施設見学等、地域や関係機関の協力を得ながら幅広い取組をさせていただいております。

の中でも、今年度の施設見学は北陽冷蔵竹中弘治氏のご寄付をもとに、隠岐海士町障がい福祉施策について海士町長大江和彦氏との懇談や町内施設を見学させていただく予定としております。

また、地域の民生委員との交流は本年で10年目を迎えました。皆さんからは苦難に直面した方と関わる際、大切なのは相手の気持ちを心で感じ、まず耳を傾けること。あまりの重圧で、話せない場合もあるでしょう。その時は、ただ待つこと。どんな人の生命にも、蘇生の力は必ずあり、それを信じ寄り添うことを忘れてはならないと教えて頂きました。皆さんの真剣な心を感じる度にそれは私どもにとって限りない力となっています。

これまで多くの皆さん、涙が枯れるほど苦しみを心に沈めてこられたことでしょう。しかしながら私たちにとってみなさんは暗闇の中に光輝く原石のような大切な存在です。大きな試練に直面した時、不安や心配事を自分で抱え込まなくてもいいのです。幸せを願い力となってくれる存在が必ずいます。当会もこれから世代を生きる後継の皆さんにより良い地域社会を残していくよう力を合わせ進んでまいります。

境港市精神障害者家族会まつば会  
副会長 秋田 松夫

当事者の会 クリスマス会



芋ほり体験



民生児童委員との交流会



# —令和5年度賛助会員ご入会— ご協力ありがとうございました。

## 法人賛助会員(ご入会順)

NPO 法人幸伸様 社会福祉法人養和会様 (株)サンライズさんこう様 医療法人養和会様  
医療福祉センター倉吉病院様 ぱにー様 医療福祉センター渡辺病院様 医療法人緑会上田病院様  
NPO 法人一步の会様 社会福祉法人希望の家様 NPO 法人鳥取青少年ピアサポート様  
他1機関

## 個人賛助会員

倉吉市社会福祉協議会本所・関金支所有志22名様 他5名様

## お知らせ

### ☆鳥取県家連 心のけんこう研修会

とき:令和5年10月27日(金)午後2時30分開演(午後2時開場)

ところ:とりぎん文化会館 第2会議室(鳥取市尚徳町101-5)

内容:ドキュメンタリー映画「不安の正体 -精神障害者グループホームと地域-」

申込み:10月18日(水)までに各機関にお送りする専用の参加申込書をお使いくださいか、

鳥取県家連事務局にお電話でお申込みください。

問合せ先:鳥取県家連事務局 Tel(0857)21-3031

参加費無料

どなたでもご参加  
いただけます

1人で悩まず  
お電話ください。精神障がい者家族相談ダイヤル  
相談専用ダイヤル

090-3880-3498

毎月第1・第3木曜日

13:00~16:00



★令和5年12月までの実施日★

10/5・19 11/2・16

12/7・21

- 相談は無料です。(通話料は別途かかります。)
- 秘密は守ります。
- 相談は匿名でもお受けします。



## 次号に掲載する地域情報を寄せください。

鳥取県内の各地域で開催する精神保健福祉に関する講演会・研修会・福祉イベントや、単位家族会・各事業所・作業所からのお知らせなどの情報を寄せください。

なお、紙面に限りがございますので、お寄せいただいた情報がすべて掲載できない場合もあります。ご了承ください。詳しくは下記の鳥取県家連事務局までご連絡ください。

令和6年1月~3月開催の

講演会・研修会・福祉イベント...



皆さんからの情報を待ちています。

## 編集後記

全国的に暑すぎる夏、自然災害、未だに落ち着かないコロナ感染症…。今年は本当に気の抜けない夏になりました。皆さんにはお変わりありませんか?

家族会も様々な課題に直面しながらの活動となっていますが、たくさんの賛助会員の方々の温かいご協力をいただき心強く感じております。本当にありがとうございます。これらも皆さんのお力になれるような活動を続けていきたと思います。

事務局 岡嶋

☆「鳥取家族会だより」に対するご意見ご要望や精神保健福祉の情報など下記

までお寄せください。家族会に関するお問い合わせもどうぞお気軽に!

鳥取県精神障害者家族会連合会事務局

〒680-0901 鳥取市江津318-1

鳥取県立精神保健福祉センター内

Tel 0857-21-3031 Fax 0857-21-3034